



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# ジャスコ株式会社

## — ふるさと別採用 —

5

昭和55年10月、全国の各大学に次のような募集要項が届いた。

「故郷での就職を考えておられるあなたへの提案『ふるさと別採用』

ジャスコグループは、地域の発展に貢献しつつ、あなたのヒューマンライフ設計が可能になる採用を常に考えています。ことしは、ジャスコ株式会社を全国5つの地域ブロックに分けた採用方式を実施します。もちろん、これまで通りとくに地域を限定しない全国ブロックの採用も実施します。あなたの出身地域を考慮した、ジャスコグループならではの新しい提案『ふるさと別採用』。さあ、あなたならどの“ジャスコ”を選びますか」。

採用を5つの地域ブロック（東北・関東・中部・近畿・西部）と全国ブロックの6つにわけ、入社後の異動地域をブロック内に限定するという「ふるさと別採用」のスタートであった。この募集要項には、次のような説明が続いていた。

「5年間は原則として地域を越えた転勤は行いませんが、5年後に、本人の希望等を考慮の上、ブロックを見直します。ただし、5年以内であっても、人材育成計画に従い他のブロックに勤務することがあります。『ふるさと別採用』は、いわゆる『本社採用・地方採用』とは異なり、どのブロックでも労働条件は同じで、昇給・昇進に格差はありません。6つのブロックのうち、2つまで希望することができます。」

この募集方式は、大きな反響を呼び、応募者はそれまでより3割以上も多くなった。

### ジャスコの沿革と現状<sup>1)</sup>

昭和30年代の経済成長の進展は消費者の購買力を高め、大量消費時代を迎えた。それに対し、メーカーと消費者をつなぐ流通業は、零細性が強くまた複雑な経路を持つことから「暗黒大陸」とも呼ばれ、改善の必要性が唱えられていた。このような機運を背景に、一方でメーカーによる流通経路の系列化が進み、他方で流通業自身による変革が発生した。その変革とは、セルフ・

---

このケースは、クラス討議の資料として用いるために、慶應義塾大学ビジネス・スクール教授石田英夫の指導の下に、雇用職業総合研究所研究員永野仁によって作製された。ケースは経営管理に関する適切な処理または不適切な処理を例示しようとするものではない。1987年10月作製。

---

1) 流通業およびジャスコの歴史的展開については、川崎進一『スーパー業界』教育社、1977年、片山又一郎『「ジャスコ」連邦経営の秘密』柴田書店、1977年、および吉田貞雄『ジャスコ「新」連邦制経営』ダイヤモンド社、1985年を参考にした。